

# 特殊詐欺の被害

だま  
騙され  
ないで!

信じそうになりませんでしたか？詐欺師はまさに皆さんのそんな心理を  
す。令和6年の全国の被害総額は約718.8億円(前年比+58.8%)<sup>※1</sup>で、1日  
でもおかしくありません。皆さんの大切な財産と暮らしの安全を守るた  
関 防犯交通安全課(☎77・2020 FAX71・3336)、宝塚警察署(☎85・0110)



対談全文は  
こちら

※1 出典：警察庁「令和6年における特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺の認知・検挙状況等について(確定値版)」  
※2 同資料を加工して作成

**過去最悪！**  
**市内の年間被害額は約2億円**  
**市長** そもそも「詐欺」と「特殊詐欺」の違いは何ですか？  
**署長** 結婚詐欺のように対面で金品を騙し取る行為を「詐欺」、不特定多数に電話やメールをし、お金を騙し取る行為を「特殊詐欺」と大まかに分類しています。特殊詐欺は全国的に増加しており、中でも宝塚市は「還付金詐欺」が特に多い状況です。昨年内で起きた特殊詐欺55件のうち、約65%が市役所を騙った還付金詐欺でした(宝塚署調べ)。しかも今年は、過去最悪となっ



宝塚市長  
森 臨太郎

**どう防ぐ？**  
**還付金詐欺の手口とは**  
**署長** 一例ですが、市職員を名乗る犯人が「医療費の還付金があります」などの嘘をつき、他人に相談させないよう電話をつないだままATMを操作させ、犯人の口座に振り込ませる手口があります。  
**市長** 警察や銀行が「ATMやインターネットバンキングで還付金はもらえない」と啓発していますが、騙されてしまうものですか？  
**署長** 「今回限り」「今だけ特別」などと言われると、市役所の特



ひょうご防犯  
ネット+をLINEで  
受け取れます



特殊詐欺  
ニュースは  
こちら

**詐欺の被害に遭わないために**  
**市長** 市も宝塚警察署が実施する特殊詐欺被害防止の啓発に向けた街頭キャンペーンや警察の防犯講習会などに協力しています。市民の皆さんも「自分は大丈夫」と過信せず、兵庫県警察の「ひょうご防犯ネット+や特殊詐欺ニュースなどで最新情報をチェックしながら、十分に注意してもらおうことが大切です。

表紙は

嘘です!

※ATMで還付金は受け取れません



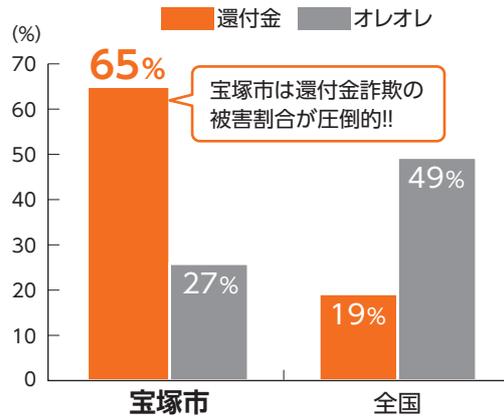
特集

緊急対談

急増する

還付金、ATM、暗証番号…。不審に思いながらも、「市が言うことなら」と悪用し、財産を奪おうとします。今、特殊詐欺の被害が急拡大していき、宝塚市は還付金詐欺の被害割合が圧倒的!!

令和6年の特殊詐欺の手口別被害割合※2



た昨年を上回るペースで被害届が出されています。9月から年末にかけて特殊詐欺が増加する傾向があるため、今のうちに詐欺の手口を知っておくことが、被害防止につながります。



宝塚警察署長 中野 恵介

例だと思ってしまうようです。犯人は「還付金を振り込むから『お振り込み』や『ご送金』ボタンを押して」「パスワードが必要なので金額欄に指定の数字を入力して」など、詐欺に見えないよう言葉巧みに誘導し、お金を騙し取ります。また、被害者の多くは固定電話・女性・65歳以上という共通点があります。介護や病気で医療費を支払っている割合が高く、自分が還付金の対象だと信じてしまうようです。該当する人はもちろん、周囲の人も注意喚起をお願いします。

署長 少しでも怪しいと思ったら、すぐに警察へ相談してください。そして家族間の声かけも非常に重要です。家族の声かけは騙されないための最後の防波堤になります。被害を1件でも減らせるよう警察も全力で取り組むので、市民の皆さんにも詐欺を身近に起こり得るものとして話題にしてほしいです。

固定電話の詐欺対策は4ページ

不審な電話の事例・詳細は30ページ

本来の

# だま もう騙されない! 宝塚市の還付手続き

「ATMやインターネットバンキングで還付金は絶対に返ってきません」が、還付制度そのものは存在します。怪しい通知に騙されないよう、手続き時のチェックポイントをご紹介します。



Point  
1

**キャッシュカード・暗証番号・ATM操作は不要です!**

還付にあたり、職員が「キャッシュカードを預かる」「銀行の暗証番号を聞く」「ATMやインターネットバンキングの操作をお願いする」ことは絶対にありません。一つでも当てはまった時は、すぐに電話を切ってください。

Point  
2

**文書で通知します**

過納や誤納が発生した場合、対象者へ通知書などを郵送します。必要事項を記載の上、郵送または担当窓口へ提出してください。文書の様式は、発送時期や還付の種類によって異なります。



市役所や金融機関を装った「はがき」を送り付ける詐欺も存在します。記載された番号が正しいものか、電話の前にパソコンやスマートフォンで調べることも大切です。少しでも不安や怪しさを感じた時は、以下へお問い合わせください。

市役所代表電話

**☎71・1141**

宝塚警察署(24時間)

**☎85・0110**(緊急時は☎110)

詐欺電話を未然に防止

## ☎ 固定電話のかんたん対策

昨年県内で発生した特殊詐欺の約6割が、固定電話への着信によるものでした。固定電話のできる防犯対策を行い、怪しい着信には出ないようにしましょう。

<p>国際電話の利用休止</p>	<p>番号の悪用が増加している国際電話への発信・着信を無償で休止できます。  <b>☎ 国際電話不取扱受付センター</b>                  (☎0120・210・364 FAX0120・210・535、24時間対応。                  オペレーター案内は平日9~17時。二次元コードから申込可)</p>	
<p>事前警告・自動録音機能の活用</p>	<p>コール前に警告アナウンスを流し、通話を自動で録音する機器があります。外付けで設置できるもののほか、元から防犯機能が付いている電話機もあります。  <b>☎ 購入は家電量販店、設置は電話回線の契約会社など</b></p>	
<p>迷惑電話拒否サービス</p>	<p>非通知電話の拒否や、相手の電話番号を表示する機能を電話に追加できます。                  ※表示にはディスプレイ付き機器が必要です。  <b>☎ 機能の追加は電話回線の契約会社</b></p>	